

注：自動給排水機能付のみ

「運転」スイッチ

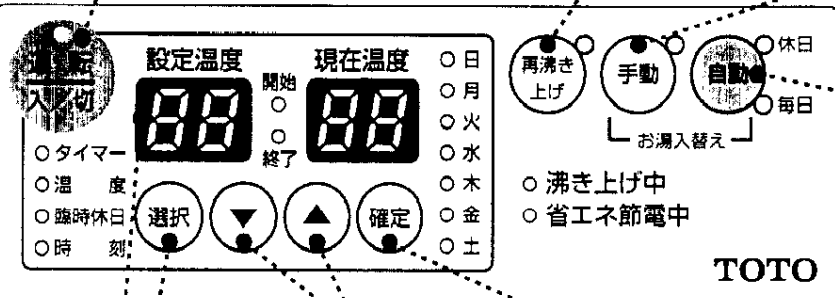
運転を開始する際、「入」にしてください。ランプが点灯し、自動運転を開始します。

「再沸き上げ」スイッチ

一時的に沸き上げを行う際に「入」にしてください。ランプが点灯します。（スイッチ「入」後、沸き上げを行い、約2時間保温します。）

「手動」スイッチ

「入」にするとランプが点灯し、タンク内のお湯の入替えを行います。（動作中「切」にすると排水、給水を止め、元の状態に戻ります。）



設定内容・チェックサイン表示画面

「▼」、「▲」スイッチ

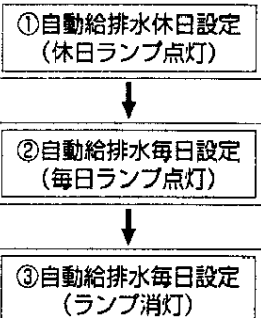
設定内容を調節する際に使用します。
「▼」スイッチ：曜日/時/分を戻す。
「▲」スイッチ：曜日/時/分を進める。

「確定」スイッチ

設定内容を確定する際に使用します。

「自動」スイッチ

スイッチを押すごとに自動給排水（自動お湯入替え）機能が下記のように設定されます。



「選択」スイッチ

- 設定内容を切替える際に使用します。
- 設定内容をランプが点灯してお知らせします。

ランプ	内 容
タイマ	タイマ時刻設定の際に点灯します。
温度	温度を設定（変更）する際に点灯します。
臨時休日	臨時休日を設定（変更）する際に点灯します。
時刻	現在曜日・現在時刻を設定する際に点灯します。
全点灯	おまかせ節電機能を設定（変更）する際に点灯します。

設定内容・チェックサイン表示画面

- 設定温度及び設定内容を表示します。（下表を参照）
- 故障・異常時のチェックサインを表示します。（裏面を参照）

表 示	内 容
98	設定温度の表示です。（98℃に設定している場合） ※60℃～95℃の間で5℃刻みに設定可能です。
--	自動運転中のタイマOFF時間帯の表示です。
H	休日設定日に表示します。
SP	臨時休日設定日に表示します。
CL	自動給排水中（お湯入替え中）に表示します。

つかいかた

自動運転のしかた

- 1 「運転」スイッチを押す。
※沸き上げ中は、「沸き上げ中」ランプが点灯し、沸き上げ完了後、消灯します。
運転スイッチは常に入りの状態でご使用ください。

再沸き上げ運転のしかた

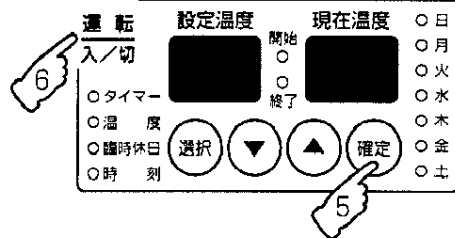
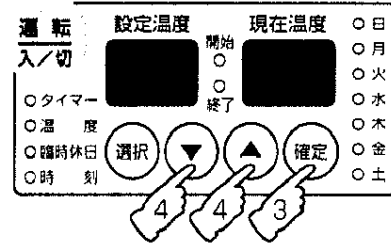
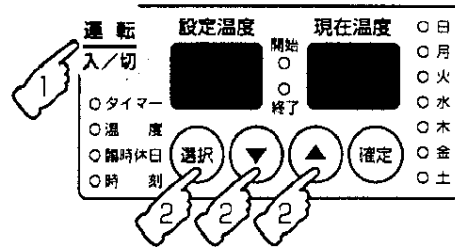
- 1 「運転」ランプが点いていることを確認し「再沸き上げ」スイッチを押す。
※2時間後、自動的に自動運転に戻ります。
- 2 もう一度「再沸き上げ」スイッチを押す。

—工場出荷時は以下のような設定になっています。—
タイマ設定時刻（月～土曜日）：6：30～18：30（日曜日は、休日設定）
設定温度：98℃ 臨時休日：設定なし
おまかせ節電機能：ONに設定
自動給排水機能（自動給排水機能付のみ）：休日に設定

ご注意：
省エネ節電中ランプが点灯している時は約80℃で保温します。高温でご使用されたい場合は再沸き上げ運転を行ってください。

自動運転内容の設定変更のしかた

- 1 「運転」スイッチを押して自動運転をOFFの状態にする。
- 2 「選択」スイッチを押して設定したい内容のモードランプを点灯させる。
「選択」スイッチを押すことに、モードランプが次のように移動します。
タイマ → 温度 → 臨時休日 → 時刻 → 全ランプ点灯（省エネ設定）
変更したいモードランプを点灯させてください。
また、タイマの場合は▼▲で希望の曜日にランプを移動させてください。
- 3 「確定」スイッチを押して設定したいモードを確定する。
- 4 「▼」「▲」スイッチを押して設定値をご希望通りに合わせる。
タイマの場合は開始時刻、終了時刻を合わせてください。
温度の場合は沸し上げたい温度に合わせてください。
臨時休日の場合は臨時に休日にしたい曜日に合わせてください。
時刻の場合は現在時刻に合わせてください。
- 5 「確定」スイッチを押して設定を確定させる。
- 6 「運転」スイッチを押して自動運転をはじめる。



お湯入替えのしかた（自動給排水機能付のみ）

自動お湯入替えの設定のしかた

運転開始前に自動的にお湯の入替えを行う機能です。

休日設定	休日設定の翌日の運転開始前に入替え
毎日設定	毎日、運転開始前に入替え
設定なし	お湯の入替えを行わない

※工場出荷時は、「休日設定」に設定されています。設定モードを変更する場合は、つぎの手順で行ってください。

- 1 「運転」スイッチを押して自動運転を行う。
- 2 「自動」スイッチを押して設定変更する。

手動お湯入替えのしかた

手動でお湯の入替えを行う機能です。長期間お湯を使用しなかった場合にご使用ください。

- 1 「運転」スイッチを押して自動運転を行う。
- 2 「手動」スイッチを押してお湯を入替える。
設定画面に「CL」が表示されます。
お湯の入替えが終わると自動運転を開始します。
※お湯の温度が60℃以上の場合、お湯の入替えを行いません。（「EH」表示）水栓からお湯を出してタンク内の温度を下げて再度操作してください。

チェックサイン表示内容と処置

チェックサイン表示	故障・異常内容	処置、お調べいただきたいこと
E : 4	異常低水位	止水栓が開まっていませんか？ 止水栓を全開にしてタンク内へ給水してください。
E : 11	基板内蔵電池切れ	現在時刻を設定してください。何度も表示される場合は、東陶メンテナンス(株)に連絡してください。
E : 12	タイマ誤設定	タイマ時刻の終了時刻が開始時刻より早く設定されています。 タイマ時刻を再設定してください。
E : H	給排水異常	タンク内の湯温が60℃以上のため、自動お湯入替えが正常に行われていません。 タンク内の湯温を下げてください。

上記以外の表示の場合は、東陶メンテナンス(株) ☎フリーダイヤル0120-1010-05へご連絡ください。

※詳しい内容は、取扱説明書をご覧ください。